

縄文土器をつくる

体験製作を通じて縄文の技に迫る

期間

9月20日(出)～11月30日(日)

□展示している縄文土器および複製作品

- 下郷遺跡(田村町)出土、縄文時代前期
- 吉杯清水西遺跡(おおつ野)出土、縄文時代前期
- 御霊・東台遺跡(木田余東台)出土、縄文時代中期
- 龍善寺遺跡(中高津)出土、縄文時代中期
- 六十原A遺跡(桜ヶ丘町)出土、縄文時代中期
- 峰崎B遺跡(中村東)出土、縄文時代中期
- 上高津貝塚(上高津)出土、縄文時代後期・晩期
- 陸平貝塚(美浦村)出土、縄文時代中期
- 加曾利貝塚(千葉市)出土、縄文時代中期・後期ほか

□記念行事

●記念講演会

とき／10月25日(日) 午後2時～3時30分
 ところ／上高津貝塚ふるさと歴史の広場内 考古資料館2階 体験学習室

テーマ／土器づくりの昨日・今日・明日

講師／村田六郎太さん(千葉市加曾利貝塚博物館副館長)

●実演縄文土器づくり

加曾利貝塚・上高津貝塚土器づくりの会の協力により、縄文土器づくりの工程・特徴など作業を見ながら解説します。

市内には、上高津貝塚をはじめたくさんの縄文遺跡があり、これらの遺跡からは数多くの縄文土器が出土しています。上高津貝塚ふるさと歴史の広場では、これらの実物の土器をお手本にしながら、平成9年度から体験講座「縄文土器をつくろう」を開講してきました。また、この講座の卒業生は「上高津貝塚土器づくりの会」を結成して、自分たちでも独自に縄文土器づくりを学習しています。

今回は、市内のいろいろな遺跡から出土した縄文土器の選りすぐりの優品とともに、土器づくりの会の方たちが、10年の経験と体験を通じて得た縄文土器づくりが、どこまで縄文人に迫ったかという学習成果を展示します。

また、近隣で土器づくりを行っている団体と交流し、それらの遺跡の代表的な土器なども併せて展示しますので、ぜひご覧ください。



縄文土器の製作風景



上高津貝塚出土の縄文土器

とき／10月26日(日) 午前10時30分～午後3時30分
 ところ／考古資料館2階 体験学習室

●学芸員による展示解説

とき／9月27日(日)、11月22日(日) 午後2時～3時
 ところ／考古資料館1階 特別展示室

休館日／毎週月曜日(11月3日(日)・文化の日を除く)と9月23日(火)(秋分の日)、10月14日(火)、11月4日(火)・25日(火)

※11月3日・23日(日)(勤労感謝の日)は臨時開館

入館料／一般105円、児童・生徒50円(20人以上の団体は一般75円、児童・生徒30円)

※国民文化祭開催期間中の11月1日(土)～9日(日)・13日(木)(県民の日)は入館無料。

〒上高津貝塚ふるさと歴史の広場 ☎826・7111